介護人材確保事業

竹田委員　令和5年度の実績と評価はどうか。

健康福祉課長　人材紹介手数料等の補助を1法人4人分行った。介護人材確保も困難になっており、外国人の活躍に頼る状況にある。

外国人職員の活躍に期待

竹田委員　他の法人等は、人材は足りているのか。

健康福祉課長　足りているようだが、看護職の確保に苦労されているとお聞きしている。

保育園バスの利用状況

衣袋委員　保育園の通園バスの利用状況と安全対策、運転手と添乗員の確保はどうか。

健康福祉課長　現在、さくらの保育園16人、ひがしね保育園10人、よつばこども園11人の利用がある。

安全確認に関しては、名簿確認、車両設置のブザーと目視確認、子どもに配付してあるカードを機器にタッチする確認と三重のチェックを行っている。

町長　本町の通園バスは、保護者協議会ですべて準備していただき、利用者にも負担していただいている。利用者が少なくなってきている中、今後色々な環境を見定めたうえで検討する必要がある。

元気に通園

衛生費

一般廃棄物の個人排出量

丸川委員　前年比1・6％減少とあるが、要因をどう捉えているか。

町民課長　コロナが5類に移行したことによる個別の包装の減少や、人口減少と捉えている。ただ5年平均で見ると微増している。

丸川委員　今後の一人当たりの排出量の目標数値の変更の考えは。

町民課長　今年度、町のごみ処理基本計画の改定に着手しているので、近年の傾向も踏まえ、適正な数値になるよう検討していきたい。

子育て支援

竹田委員　新事業の、伴走型相談支援と出産・子育て応援給付金の一体化した取り組みの実績は、見込みよりどうだったか。

健康福祉課長　伴走型相談支援は、妊娠届出時が39人、妊娠8か月で34人、出産後36人の面談があった。出産応援給付金は40人、子育て応援給付金は35人に支給させていただいた。見込みより少なかった状況である。

労働費

長井高等職業訓練校

衣袋委員　技術者も少なくなり現場での技能習得も難しい中、基礎技能や知識の習得には欠かせない教育機関であるが、現在の内容と利用者の状況は。

商工観光課長　令和5年度白鷹町の受講者は普通職業訓練12人、委託訓練と一般訓練は4人が受講している。

農林水産業費

森林資源デジタル管理推進事業

金田委員　本事業の実績と効果は。

林政課長　航空レーザー測量の面積が77・39平方キロメートルであった。また、同時に、森林の資源解析も行い、108・35平方キロメートルであった。

金田委員　今後の課題は。

林政課長　将来的に、国では地籍調査のデータにも使えると言っている。しかし、筆界の想定図を作成するため、所有者に確認し、筆界を確定しなければならないが、所有者不在などで難航する可能性があると考えている。

6次産業化施設

佐々木委員　事業が進行中だが、施設が完成したらぜひ利用したいという方の見通しはあるか。

農政課長　より多くの方に利用してもらう施設を目指して、基本構想の見直しを行っている。施設の方向性が定まった段階で、利用してもらうための具体的な情報を提供していきたい。